

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025 年 5 月 30 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	総合数理学部先端メディアサイエンス学科
留学(渡航)した時の学年	3 年生
帰国年月日	2025 年 5 月 17 日
明治大学卒業予定年月	2027 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	ネブラスカ大学オマハ校(日本語名) University of Nebraska at Omaha(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/
留学期間	2024 年 8 月～2025 年 5 月
留学先大学で在籍した学年	3 年生
留学先の所属学部等	☐ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: ☒ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☐ 国立 ☒ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 8 月下旬～12 月下旬 2 学期: 1 月中旬～5 月中旬 3 学期: ～ 4 学期: ～
学生数	約 15000 人
創立年	1908 年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (ドル) (1 現地通貨 = 155 円)	B 日本円	備考
授業料		0 円	交換留学のため授業料免除
宿舍費	6598	円	University Village
食費		321,344 円	
図書費	173	円	教科書
学用品費	0	0 円	
携帯・インターネット費		41,156 円	
現地交通費	0	0 円	(☒ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	0 円	
旅費(留学中)		435,608 円	
被服費	0	0 円	
医療費	0	0 円	
保険費		290,779 円	形態: 明治大学指定+留学先大学指定
渡航旅費		228,850 円	
ビザ申請費		64,288 円	
雑費		円	
その他		42,461 円	予防接種+TB テスト
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	6771 (=1,049,505 円)	1,308,775 円	
総計(A+B) ※円		2,358,280 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：羽田 目的地：オマハ 経由地：シカゴ

復路 出発地：オマハ 目的地：羽田 経由地：シカゴ

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：JAL

料金：228,850

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社： 料金：

復路 航空会社： 料金： ∴合計：

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名：)

☒ インターネット(サイト名：)

☐ その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

☒ 学生寮(寮の名前：University Village) ☐ アパート ☐ ホームステイ

2) 部屋の形態

☐ 個室 ☒ 相部屋(同居人数 3 人)

3) 共有部分

☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

大学からのメールに従って申し込んだ。

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

寮が決まったら、専用のアプリを使ってルームメイトを探します。そのアプリでは、メッセージのやりとりや相手のプロフィールの確認ができます。ルームメイト選びはとても大切です。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☒ なし

☐ あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

大学からのメールはこまめにチェックしていた。オマハは治安が良く犯罪に巻き込まれることはなかったが、竜巻や大雪などの天候には注意が必要だった。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地で利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使えない時はカフェに行った。)

アメリカでは HANACELL というキャリアを利用していた。このキャリアは特に問題なく使用できた。寮の Wi-Fi は停電時に使えなくなることがあったが、大きな支障はなかった。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地の fnbo という銀行で口座を開設した。日本から Wise を使って送金し、デビットとクレジットカードを利用していた。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

アマゾンや Shien などでもなんでも調達できました。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24 単位	☐ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☒ 出発前 ☒ 出発後 ☐ 派遣先大学の事務室 ☒ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
ESL	第二言語としての英語
科目設置学部・研究科	English
履修期間	2024 Fall
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Linda Loftus
授業内容	英語での Essay の書き方について
試験・課題等	Essay が 4 つ出され評価される。
感想を自由記入	様々な国の留学生が受講している授業でした。個人的にこの授業で習った Essay の書き方が春学期に受講した授業でレポートを書く時に大いに役立ったと感じています。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Public Speaking Funds		パブリックスピーキング基礎
科目設置学部・研究科	Communication	
履修期間	2024 Fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 3 回	
担当教授	Cheryl Maiorca	
授業内容	スピーチの仕方やプレゼンテーションを効果的に行う方法について	
試験・課題等	試験は Canvas という学習管理システム上で行われた。試験よりもスピーチやスピーチレポートの配点が高く、パフォーマンス重視であった。	
感想を自由記入	この授業では、教科書の各セッションが終わるごとに与えられたテーマに基づいてスピーチを行った。私以外は全員現地の学生だったためスピーチをするのはとても緊張したが、非常に良い経験になった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Activating Innovation		イノベーションの実践
科目設置学部・研究科	Applied Computing and Informatics	
履修期間	2024 Fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Christine Toh	
授業内容	人間中心のコンピューティング技術を用いて、様々なテーマについて課題と解決案を提案する	
試験・課題等	2 週間サイクルでプレゼンがあった。	
感想を自由記入	この授業は少人数制で、教授が一人ひとりに丁寧に指導してくれた。プレゼンの前には必ず教授に相談する機会が設けられていて、とても親身にサポートしてくれた。ただ、2 週間ごとに発表があるのは個人的にかなり大変で、テーマも難しく、毎回何らかのプロトタイプを作成する必要があったため、多くの時間と労力がかかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Digital Media		デジタルメディア
科目設置学部・研究科	ART	
履修期間	2024 Fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	オンライン(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に-分が-回	
担当教授	Dr. Jeremy Johnson	
授業内容	Adobe illustrator, Photoshop の使い方について	
試験・課題等	毎週教科書に沿ってチュートリアルをこなし、課題を提出する。学期末に Final Project がある。	
感想を自由記入	この授業はオンライン形式のため、自分で課題や授業のチュートリアルを管理する必要がありました。オンライン授業ですが、わからないところがあっても教授がサポートしてくれたので安心して取り組むことができました。この授業を通して Adobe のソフトが使いこなせるようになり、自分にとって非常に有意義な授業でした。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Web Design		ウェブデザイン
科目設置学部・研究科	ART	
履修期間	2025 Spring	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	オンライン(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に-分が-回	
担当教授	Kristin Bradley	
授業内容	ウェブデザインのプロセスや Figma の使い方について	
試験・課題等	毎週チュートリアルと課題が出され、学期末には Final Project がある。	
感想を自由記入	この授業では、ウェブデザインのプロセスを学びます。私はポートフォリオを題材にし Figma を使ってプロトタイプまで授業で制作しました。ウェブデザインについて学びたい方や就活などでポートフォリオを作りたい方にお勧めです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Intro To Jour And Media Comm	メディアとコミュニケーション入門
科目設置学部・研究科	Journalism and Media Communication
履修期間	2025 Spring
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Austin Ulmer
授業内容	メディアやコミュニケーションについて学ぶ
試験・課題等	レポートやポッドキャスト提出と数回のテスト
感想を自由記入	この授業は毎回の授業でディスカッションがあり、大変ではあったがよい経験になった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Intro To Sustainability	サステイナビリティ入門
科目設置学部・研究科	Sustainability
履修期間	2025 Spring
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Farrah Grant
授業内容	アメリカ・オマハのあらゆる分野において、経済面・社会面・環境面からサステイナビリティについて学ぶ
試験・課題等	小テストやディスカッションボードへの投稿などが定期的であり、学期末にはプレゼンがある。
感想を自由記入	この授業では様々な面のアメリカ・オマハの実態を知ることができて興味深かったです。個人的に教授が常にハイテンションで親しみやすかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Women's and Gender Studies		ジェンダー入門
科目設置学部・研究科	Women's & Gender Studies	
履修期間	2025 Spring	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Kate Kough	
授業内容	ジェンダーの歴史やジェンダーそのものについて学ぶ	
試験・課題等	小テストが数回と学期末に Final Project がある	
感想を自由記入	この授業はディスカッションベースで進められるため、自分の意見を求められることが非常に多かったです。ジェンダーについてこれまであまり深く考えたことがなかったので、新たな視点や考え方に触れる良い機会となりました。	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

☐就職 ☐進学 ☒未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	TOEFL 対策
	8 月 ～ 9 月	TOEFL 受験
	10 月 ～ 12 月	出願、面接
留学開始年	1 月 ～ 3 月	留学先決定
	4 月 ～ 7 月	ビザ取得
	8 月 ～ 9 月	渡航
	10 月 ～ 12 月	
留学/帰国年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	帰国
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私も皆さんと同じように過去の留学体験記を参考にし、オマハの都会過ぎず田舎過ぎないところや治安の良さなどを決め手としてネブラスカ大学オマハ校を選びました。

まず、アメリカを留学先に選んだ理由は、カナダやオーストラリアに比べてワーキングホリデーの制度利用が難しく、個人での渡航ハードルが高いため大学のプログラムを活用してアメリカで学ぶ機会を得たいと考えたからです。また、私は総合数理学部で情報系の専攻なのでせっかくなら IT 大国のアメリカで学びたい！という思いもありました。

ネブラスカ大学オマハ校を選んだ理由は、私が学びたい分野の授業が非常に充実していたからです。IT 分野だけでなく、Web デザインや UI/UX デザインに関する授業を幅広く受けられる点に魅力を感じました。実際にネブラスカ大学オマハ校ではデザインについて学ぶことができました。これらのスキルは今後の就職活動や明治大学での学びにも確実につながっていると確信しています。

私が留学を通して得た学びは何事もやってみないと分からないということです。留学する前は留学＝英語だと思っていましたが、それ以上にたくさんの発見・学びを得られました。アメリカに行ってみて初めて気が付いたアメリカのこと、日本のこと、自分や家族、友達のこと、そして将来のことなどたくさんのことを考えるきっかけになりました。外国で一人で生活するというのは簡単ではありませんが、20 代のうちにこれほど素晴らしい経験をできたことは本当に幸運だったと感じています。もし留学に行くか迷っている方がいたら、ぜひ勇気を出して一歩踏み出してみてください！きっと想像以上の多くの学びや出会いが待っているはずです。

皆さんの留学がよりよいものになりますように！